

## こども園ほんべつにおける感染症対策

### 【施設・職員】

- ◆ 次亜塩素酸ナトリウム 0.1%濃度で、毎日の園内消毒作業（保育室内、椅子・机、遊具等）
- ※ 感染症流行時以外は 0.05%で行っている。感染症流行時は 0.1%の濃い液使用
- ◆ 3～5 歳児の午睡は多目的ホールを使用していたが、密接にならないよう遊戯ホールも使用し、子ども同士の間隔をあけて布団を敷く
- ◆ 定期的に換気を行う
- ◆ 園児が狭い場所で長い時間、密接にならないような環境構成の実施
- ◆ 職員のマスク着用、毎朝の検温チェック。37.5℃以上の発熱や咳、体調の悪い場合は、病院受診をし自宅待機をする

### 【保護者・園児】

- ◆ 送迎の際は、保護者のマスク着用、手のアルコール消毒のお願い
- ◆ 保護者の発熱、咳の症状がある場合は送迎を控えるよう呼びかけ
- ◆ 絵本コーナーは当面使用禁止し、降園の際は速やかに降園するよう協力依頼
- ◆ 園児の毎朝の体温計測の依頼。37.5℃以上の発熱や、咳の症状が見られる場合は、登園見合わせるよう呼びかけ
- ◆ タッチパネルの検温登録の協力
- ◆ 園児の登園後、37.5℃以上の発熱を認めた場合も、至急お迎え依頼
- ◆ 職場等にも新型コロナウイルス関連の対応にあらかじめ理解協力を求めてもらうよう依頼
- ◆ 発熱があった園児は、解熱後 24 時間以上が経過し、咳が改善傾向となるまで自宅で様子を見てもらうよう依頼
- ◆ 発熱があった場合は一日何度か検温し、記録を取ってもらうよう依頼
- ◆ 今後、こども園の園児や職員、同居家族等に新型コロナウイルス罹患者が出た場合は、休園になることも予想される旨の通知
- ◆ 感染症予防のため、当面紙タオル対応
- ◆ 園児への手洗い・うがい、咳エチケットの指導
- ◆ 食事前の手指アルコール消毒の実施